

CASBEE-建築(新築)2016年版
富永製作所 本社棟

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目										
Q 建築物の環境品質										2.2
Q1 室内環境							0.40			2.4
1 音環境						3.0	0.15			3.0
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40	1.0		
1.2 遮音						3.0	0.40			
1 開口部遮音性能						3.0	0.60	1.0		
2 界壁遮音性能						3.0	0.40	1.0		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						1.0		1.0		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						1.0		1.0		
1.3 吸音						3.0	0.20	1.0		
2 温熱環境						2.0	0.35			2.0
2.1 室温制御						3.0	0.50			
1 室温						3.0	0.38	1.0		
2 外皮性能						3.0	0.25	1.0		
3 ゾーン別制御性						3.0	0.38			
2.2 湿度制御						1.0	0.20	1.0		
2.3 空調方式						1.0	0.30	1.0		
3 光・視環境						2.6	0.25			2.6
3.1 屋光利用						2.4	0.30			
1 屋光率						2.0	0.60	1.0		
2 方位別開口								1.0		
3 屋光利用設備						3.0	0.40	1.0		
3.2 グレア対策						3.0	0.30			
1 屋光制御						3.0	1.00	1.0		
3.3 照度						2.0	0.15	1.0		
3.4 照明制御						3.0	0.25	1.0		
4 空気環境						2.6	0.25			2.6
4.1 発生源対策						3.0	0.50			
1 化学汚染物質						3.0	1.00	1.0		
4.2 換気						2.3	0.30			
1 換気量						3.0	0.33	1.0		
2 自然換気性能						3.0	0.33	1.0		
3 取り入れ外気への配慮						1.0	0.33	1.0		
4.3 運用管理						2.0	0.20			
1 CO ₂ の監視						3.0	0.50			
2 喫煙の制御						1.0	0.50			
Q2 サービス性能							0.30			2.8
1 機能性						3.1	0.40			3.1
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40			
1 広さ・収納性						3.0	0.33	1.0		
2 高度情報通信設備対応						3.0	0.33	1.0		
3 バリアフリー計画						3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性						3.3	0.30			
1 広さ感・景観		事務室の天井高2.7m ✓				4.0	0.33	1.0		
2 リフレッシュスペース		2階に休憩室、休養室 5階に屋上テラス 各階に自動販売機置場 ✓				5.0	0.33			
3 内装計画						1.0	0.33			
1.3 維持管理						3.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性						2.5	0.30			2.5
2.1 耐震・免震・制震・制振						2.2	0.50			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						2.0	0.80			
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数						2.7	0.30			
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						1.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						2.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水: 金属強化ポリエチレン管、汚雑排水: 硬質ポリ塩化ビニル管 ✓				4.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20			
2.4 信頼性						3.2	0.20			
1 空調・換気設備						3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20			
3 電気設備						3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20			
5 通信・情報設備		事務所部分のOA対応 ✓				4.0	0.20			

3 対応性・更新性			2.8	0.30	-	-	2.8
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	事務室フロアの階高は4.0m	5.0	0.60	1.0	-	
2	空間の形状・自由さ	3階 外周壁の長さ:113.6m 専用面積:597.6m ² 壁長さ比:0.19	4.0	0.40	1.0	-	
3.2 荷重のゆとり			2.0	0.30	2.0	-	
3.3 設備の更新性			2.2	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		1.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		1.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		1.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.3
1	生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮		1.0	0.40	-	-	1.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.1
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.1
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.89	5.0	0.20	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用	太陽光パネル設置	5.0	0.10	-	-	5.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI _m]= 0.68	4.2	0.50	-	-	4.2
4	効率的運用		2.5	0.20	-	-	2.5
	集合住宅以外の評価		2.5	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価		3.0	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.7
1	水資源保護		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	大便器4.8L/回、小便器0.8L/回	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減		2.7	0.60	-	-	2.7
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材	4.0	0.20	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		2.3	0.20	-	-	2.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		2.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		1.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.1
1	地球温暖化への配慮		1.0	0.33	-	-	1.0
2	地域環境への配慮		2.6	0.33	-	-	2.6
2.1	大気汚染防止	燃焼機器が不使用	5.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		1.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.6	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3	交通負荷抑制	敷地内における駐車スペース、駐輪スペースの充実	5.0	0.33	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3	周辺環境への配慮		2.8	0.33	-	-	2.8
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.6	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.33	-	-	
2	振動	建物外への振動無し	5.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		1.6	0.40	-	-	
1	風害の抑制		1.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明をおこなっていない	4.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	